

長浜市過疎地域持続的発展計画に係る

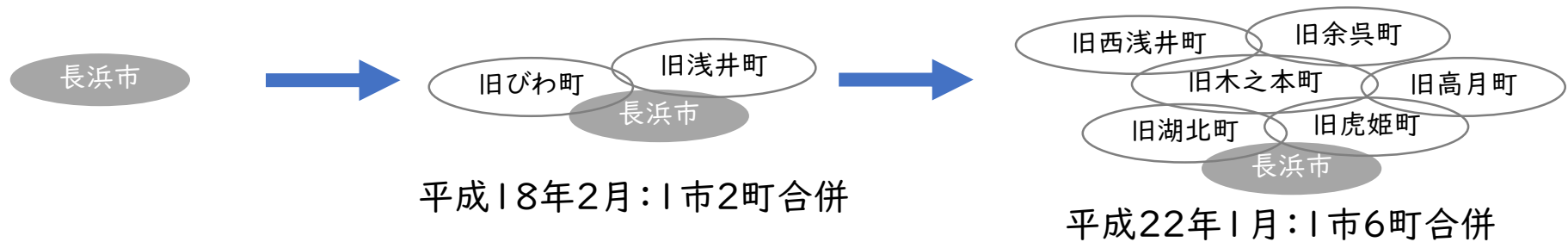
令和5年度事業について

1. 長浜市過疎地域持続的発展計画の概要
2. 基本目標の状況
3. 事業報告

1. 長浜市過疎地域持続的発展計画の概要
2. 基本目標の状況
3. 事業報告

❖ 2度の合併

本市は2度の合併を経て面積・人口共に大きくなっただけでなく、その文化や地域の成り立ち、歴史、産業の状況等もそれぞれ異なる多様な地域となりました。



❖ 過疎地域

旧余呉町、旧木之本町、旧西浅井町、旧虎姫町地域は、人口減少率が高い状況にあり、「過疎地域」として指定を受けています。

【指定要件】

人口要件(中期)H2→H27(25年間)21%以上減少

旧余呉町 Δ 32.7%、旧木之本町 Δ 28.5%、

旧西浅井町 Δ 22.7%、旧虎姫町 Δ 22.5%



#長浜市過疎地域持続的発展計画の策定

すでに「長浜市総合計画」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」により、人口減少対策に取り組んでいますが、特に「過疎地域」に指定された地域について、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づく各種支援を受けることができるよう、令和3年3月に『長浜市過疎地域持続的発展計画』の策定を行いました。

※計画期間：令和3年度～令和7年度

#長期的展望

2060(R42)年に人口規模88,000人の維持及び人口構造の若返りを目指す。

#基本目標

令和7年度末に住民基本台帳人口**110,394人**以上

令和6年9月1日現在 112,745人

❖ 長浜市過疎地域持続的発展計画の基本方針（抜粋）

当地域は、京阪神をはじめとする都市圏からの交通アクセスに優れていながら、人が密集せず暮らすことができ、真に生活の豊かさを感じられる非常に魅力ある地域である。また、自然や歴史文化が豊かで、脱炭素社会を推進する上で貴重な地域資源を生かした、持続的な低密度社会を実現できる可能性が高い地域である。

こうした地域の魅力や貴重な地域資源を磨き上げ、市内外でその素晴らしさを共有していくことが必要である。本市が目指すまちの姿である『新たな感性を生かしみんなで未来を創るまち長浜』の実現に向けて、それぞれの地域の価値を高めるまちづくりに挑戦するとともに、一人ひとりの取組、そしてお互いが連携・協働した取組を大きな力として、シビックプライドの醸成や、地域に関わる人を増やす取組が求められる。

同時に、人口減少の影響を緩和し、適応していくことが必要である。特に、地域においては、「若者を受け入れられる」地域づくりに取り組まれており、市域において「働く場づくり」や「子育て環境の整備」等の都市機能の充実が求められる。また、地域のリアルな課題とデジタル技術の活用を組み合わせ、自然や文化が豊かな環境を生かした働く環境づくりを進めることが求められる。

これらの課題をふまえ、以下の考え方により、SDGs（持続可能な開発目標）の実現モデルとなる取組も配慮し、各事業を展開するものとする。

① 過疎地域と都市の共生による地域内ネットワークの構築

一定の都市機能が集積し、経済・文化・社会の中心的な役割を担ってきた中心地域と、豊かな自然と景観に囲まれた緑豊かな周辺地域を一体とした住民の生活文化圏が形成されている状況をふまえ、定住に必要な生活機能の確保に向け、それぞれの機能や役割を分担し、連携する長浜市定住自立圏形成方針の考え方を基に、市域全体の発展を目指す。

また、各地域がもつ優れた個性を生かし、関わる全ての人、豊かな自然、地域に根付く生活・文化等の地域資源を最大限活用した「魅力を感じてもらえる地域づくり」に取り組むとともに、その魅力を通じて市域における関係人口を創出し、地域の課題を互いに補完し合うことが可能となる連携を創出する。

② 多世代が交流・共生し、多様な主体が連携する地域づくりの推進

元気がある地域には、元気な人材が存在する。特に若者が主体的に地域づくりに携わっている地域は、多様な人を引き付けて活性化していることから、「若者を受け入れられる地域づくり」を進めるとともに、移住者や関係人口が地域とつながりがもてる環境づくりに取り組む。

また、地域づくり団体の連携促進にも併せて取り組み、多世代の多様な人材が地域に関わる仕組みづくりに取り組む。

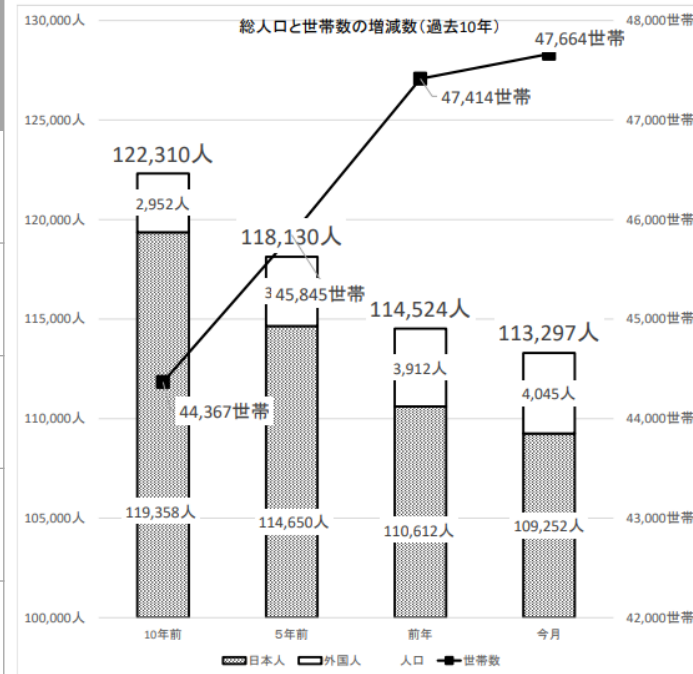
1. 長浜市過疎地域持続的発展計画の概要
2. 基本目標の状況
3. 事業報告

#基本目標

令和7年度末に住民基本台帳人口 **110,394人以上**

#住民基本台帳人口

	人口			世帯数
	男	女	計	
令和3年4月1日	57,069	59,375	116,444	44,209
令和4年4月1日	56,521	58,943	115,464	46,948
令和5年4月1日	56,091	58,433	114,524	47,414
令和6年4月1日	55,418	57,879	113,297	47,664
年間比増減	△673	△554	△1,227	▲250



#地域ごとの人口増減

地域	人口			地域	人口				
	男	女	計		男	女	計		
旧虎姫地域	令和3年4月1日	2,355	2,459	4,814	旧余呉地域	令和3年4月1日	1,354	1,556	2,910
	令和4年4月1日	2,303	2,420	4,723		令和4年4月1日	1,324	1,509	2,833
	令和5年4月1日	2,284	2,415	4,699		令和5年4月1日	1,288	1,463	2,751
	令和6年4月1日	2,248	2,382	4,630		令和6年4月1日	1,253	1,420	2,673
	前年比増減	△36	△33	△69		年間比増減	△35	△43	△78
	前年比率	0.984	0.986	0.985		前年比率	0.973	0.971	0.972
旧木之本地域	令和3年4月1日	3,171	3,448	6,619	旧西浅井地域	令和3年4月1日	1,793	1,962	3,755
	令和4年4月1日	3,090	3,379	6,469		令和4年4月1日	1,759	1,896	3,655
	令和5年4月1日	3,037	3,297	6,334		令和5年4月1日	1,709	1,851	3,560
	令和5年4月1日	2,962	3,232	6,194		令和6年4月1日	1,675	1,822	3,497
	年間比増減	△75	△65	△140		年間比増減	△34	△29	△63
	前年比率	0.975	0.980	0.978		前年比率	0.980	0.984	0.982

1. 長浜市過疎地域持続的発展計画の概要
2. 基本目標の状況
3. 事業報告

長浜市過疎地域持続的発展計画に基づく事業について、令和4年度に69事業が実施されました。各施策区分における令和4年度事業実績及び令和5年度事業予定は以下のとおりです。

◆ 個々の事業内容や事業費については、別紙「03-2_長浜市過疎地域持続的発展計画掲載事業一覧」を参照ください。

❖ 施策区分(1~11)ごとの事業費

No	施策区分	令和3年度 事業実績	令和4年度 事業実績	令和5年度 事業実績
1	移住・定住・地域間 交流の促進、人材育 成	74,025千円 【5事業】	35,896千円 【6事業】	41,182千円 【6事業】
2	産業の振興	74,873千円 【20事業】	235,294千円 【18事業】	140,598千円 【19事業】
3	地域における情報化	9,900千円 【1事業】	1,613千円 【1事業】	809千円 【1事業】
4	交通施設の整備、交 通手段の確保	469,799千円 【12事業】	398,806千円 【10事業】	467,954千円 【11事業】
5	生活環境の整備	174,317千円 【8事業】	154,288千円 【8事業】	471,261千円 【9事業】
6	子育て環境の確保、 高齢者等の保健及び 福祉の向上及び増進	99,645千円 【10事業】	185,336千円 【12事業】	109,520千円 【9事業】

No	施策区分	令和3年度 事業実績	令和4年度 事業実績	令和5年度 事業実績
7	医療の確保	812,978千円 【3事業】	507,653千円 【4事業】	753,999千円 【4事業】
8	教育の振興	64,213千円 【4事業】	148,732千円 【5事業】	103,495千円 【5事業】
9	集落の整備	7,894千円 【2事業】	7,387千円 【2事業】	6,531千円 【2事業】
10	地域文化の振興等	22,568千円 【2事業】	24,185千円 【2事業】	21,575千円 【3事業】
11	再生可能エネルギーの利用の促進	1,160千円 【1事業】	996千円 【1事業】	2,628千円 【1事業】

総計	令和3年度 事業実績	令和4年度 事業実績	令和5年度 事業実績
	1,811,371千円 【68事業】	1,700,186千円 【69事業】	2,119,552千円 【70事業】

一般財源:995,046千円 一般財源以外(国県費等):1,124,506千円